

令和6年度

授業計画（シラバス）

実務経験者担当課目

静岡県美容専門学校

令和6年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課目名	美容実習			単位数	17	授業形態	実習
教員名	岡谷 裕美	長尾 紀子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	黒木 ゆきの	大石 朋子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	中村 恵利香	青木 紀子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	堀 友加里	若林 朱里	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	甲賀 雅美	佐野優奈	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	川田弘祐	村松あずさ	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教科書	美容技術理論1・実習1の教科書						
補助教材	プリント、プロジェクターなど						
指導目標	1年生はカット・ワインディング・ウェーブなどの国家試験課題の基礎を学ばせることや国家試験に準ずる衛生の基本を身に付けさせる。技術を行うにあたり怪我などの無い様、道具の扱い方・各部名称・それぞれの使用方法を学び、円滑に試験課題をこなすことができるためには、1年の授業での基礎技術習得が重要になる。						
指導学年	1年	単位数	17	指導時数	510		
成績評価	中間・期末テスト(実技・筆記)の得点及び履修態度などを総合して評価する						
回数	指導項目(節)	指導内容	教科書、補助教材のページなど				
	ワインディング						
1～50	基本的な道具の扱い方と基本動作	用具の取り扱い。線の弾き方からブロッキングまで。上巻き、下巻きの動作の練習	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
50～120	国家試験課題の巻き方へ	全体の配置確認。巻き方の確認。20分で全体を巻くタイムを追った訓練	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
	カット						
121～150	基本的な道具の扱い方と基本動作	コーム・シザーズの扱い方。ブロッキングの手順。シザーズの動かし方。など	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
151～220	国家試験課題のカットの手順	ワンレングス、グラデーションから国家試験のレイヤーカット20分まで。	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
	ウェーブ						
221～250	用具の扱い方及び基本動作	ローションの作り方、扱い方、ビンの準備、保管の仕方 ウィッグの取り扱い及び流し方、溶かし方、コームの使い方など、他基本動作(ウェーブ、各種カール)	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
251～320	ウェーブ実技指導	7段構成の確認 ウェーブ・各種カールを使い7段構成を作成。25分で全頭作成まで。	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
	シャンプー						
321～340	設備・用具類の使い方とクロス装着など基本動作	声かけ・用具類の使用 クロス位置・シャワーヘッドの持ち方・手の運びなど	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
	メイクアップ						
341～370	スキンケア、ベースメイク アイメイク、アイブロウメイク リップ、ブラッシュオンメイク、まつ毛エクステンション	各種用具の使用の仕方 クレンジング～プロテクティングまで ベースメイク～ファンデーションの塗分け まつ毛エクステンションのテクニック	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
	アップ						
371～400	アップスタイル使用用具 ブラッシング・一束	道具の名称・使用方法、使用にあたっての準備 毛髪の梳かし方、ゴムを使用して毛髪を束ねる	美容実習・美容技術理論・プリント・動画				
	エステティック						
401～430	用具の扱い方	ハンドマッサージから手技の基本動作	美容実習・美容技術理論・プリント				
	ネイルアート						
431～460	ネイルケア アーティフィシャルネイル ネイルアート	ネイルケア～各用具の使用の仕方～指のマッサージ ペディキュア～足のマッサージまで ネイルチップへのネイルアートなど	美容実習・美容技術理論・プリント 各種用具				
	着付						
461～510	着付の基礎技術	浴衣着付け 着物のたたみ方	美容実習・美容技術理論・プリント 各種用具				

課目名	美容実習			単位数	13	授業形態	実習
教員名	岡谷 裕美	長尾 紀子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	黒木 ゆきの	大石 朋子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	中村 恵利香	青木 紀子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	堀 友加里	若林 朱里	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	甲賀 雅美	佐野優奈	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教員名	川田弘祐	村松あずさ	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上			
教科書	美容技術理論1・実習1の教科書						
補助教材	プリント、プロジェクターなど						
指導目標	2年生では、国家試験に向けて技術を仕上げ、就職に向けてサロンワークに必要な技術を習得させる。						
指導学年	2年	単位数	13	指導時数	390		
成績評価	中間・期末テスト(実技・筆記)の得点及び履修態度などを総合して評価する						
回数	指導項目(節)	指導内容			教科書、補助教材のページなど		
	<b>ワインディング</b>						
1～30	国家試験課題 デザイン巻き	ブロッキング、スライス線、ロッドの配置などを再確認する			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
31～100	国家試験課題 デザイン巻き	国家試験レイヤーカットのカットラインの再確認をする			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	<b>カット</b>						
101～140	国家試験課題 レイヤーカット	国家試験レイヤーカットのカットラインの再確認をする			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
141～200	国家試験課題 レイヤーカット	国家試験合格ラインになるよう指導する。			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	<b>ウェーブ</b>						
201～230	国家試験課題 ウェーブ	ウェーブの作り方、リッジの状態、各種カールの作り方及びその状態などを再確認しさらにきれいな状態に指導していく			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
231～260	国家試験課題 ウェーブ	国家試験合格ラインになるよう指導する。			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		
	<b>シャンプー</b>						
261～290	サイドシャンプー手順 スキャルプトリートメント バックシャンプー 練習 ヘッド・スバ	セカンドシャンプー、スキャルプトリートメントなどサイドシャンプー及びバックシャンプーで行い即戦力を目指す。			美容実習・美容技術理論・プリント		
	<b>カラーリング</b>						
291～320	酸化染毛剤 酸性染毛料 塗布技術	パージンヘアへの塗布の仕方、リタッチヘアの塗布の仕方 酸性染毛料のコームテクニック その他塗布技術			美容実習・美容技術理論・プリント		
	<b>エステティック</b>						
321～340	各種マッサージ	器具用具の使用の仕方 フェイシャル及びデコルテマッサージ			美容実習・美容技術理論・プリント 各種用具		
	<b>メイクアップ</b>						
341～370	スキンケア、ベースメイク アイメイク、アイブロウメイク リップ、ブラッシュオンメイク、まつ毛エクステンション	各種用具の使用の仕方 クレンジング～プロテクティングまで ベースメイク～ファンデーションの塗分け まつ毛エクステンションのテクニック			美容実習・美容技術理論・プリント		
	<b>着付</b>						
371～390	留袖～男子・女子の袴 打掛の技術 伝統多岐な花嫁化粧	留袖着付け技術。帯結び、振袖着付け技術各種帯結び 男性の羽織、袴、女性の袴技術、打掛着付け、花嫁化粧技術			美容実習・美容技術理論・プリント・動画		

令和6年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論①・②	単位数	2	授業形態	講義及び実習
指導教員	長尾紀子、甲賀雅美	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	岡谷裕美、青木紀子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	大石朋子、黒木ゆきの	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	中村恵利香、堀友加里	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	若林朱里、佐野優奈	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	川田弘祐、村松あずさ	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
教科書	「美容技術理論①・②」（公益社団法人 日本理容美容教育センター）				
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など				
指導目標	美容技術についての基礎知識を学び、理解を深め、実習につなげていく。				
指導学年	1年	単位数	2	指導時数	60
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。				

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		美容技術理論 1	
1～3	作業姿勢、人体各部の名称	安定した姿勢など、顔・指・頭部の名称など	7～14
4～7	美容用具について	コーム、ブラシ、シザーズ、レザー、ロッド、ヘアアイロン、ドライヤー	17～35
		第2章	
8～10	シャンプーイング総論	目的、メカニズム、シャンプー剤成分・種類、注意事項、ブラッシング	39～44
11	サイドシャンプー	ファーストシャンプー、セカンドシャンプー、指の動き	45～47
12	バックシャンプー	手順、指の動きシャワーヘッドの使い方	48～51
13～14	リンス、コンディショナー、トリートメント	役割、違い、成分、種類、各技術	52～57
15～17	スキャルプトリートメント	目的、要素、種類、頭皮のトラブル、育毛剤、マッサージ手順	58～64
18	ヘッドスパ	プロセス、マッサージ技術	65
		第3章	
19～20	錯覚現象	様々な錯視現象	69～72
20～21	デザインの要素	点、線、面、形、大きさ、テクスチャーなど	73～79
22～23	デザインの原理	群化の法則、方向、比率、シンメトリー、バランス、調和、リズム	80～88
		第4章	
24	ヘアカッティングとは	目的、使用される道具	91
25～27	シザーズとレザーの扱い方、材質	持ち方、など	92～95
28	ヘアカッティングの正しい姿勢	正しい姿勢の異本	96
29～30	ブロッキング	頭部の基本分割線、基準となる頭部のポイント	97.98

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		<b>技術理論 2 第8章</b>	
31	エステティック概論	歴史、注意点、心得	7～9
32	皮膚の生理と構造	皮膚の構造	10～12
33	カウンセリング	目的、役割、実際の進め方、カルテの記入	13～17
34	美容におけるマッサージ理論	基本手技。	18～20
35	フェッショナル技術	効果、方法	20～23
		<b>第9章</b>	
36	ネイル技術の概論、種類	ネイルケア、アーティフィシャルネイル、ネイルアート	39～42
37	爪の構造と機能	各部の名称	42.43
38	爪のカット形状	カット形状と消毒法の種類、テーブルセッティング	44～46
39～40	カウンセリング、ネイルケア	用具、手順	47～56
41～42	アーティフィシャルネイル	手順	56～65
43～44	手足のマッサージ	手順	66～73
		<b>第10章</b>	
45	メイクアップ概論	皮膚の生理と構造	77
46	顔の形態的な視察	顔のプロポーションと各部の名称	78.79
47	メイクアップと色彩	色の三属性、マンセル表色系、角度配色、パーソナルカラー	80～85
48	メイクアップの道具	メイクアップの道具	86～90
49～52	メイクアップ	スキンケア～リップメイクまで	91～103
53	ブライダルメイク	ブライダルメイクアップのポイント、男性のメイクアップ	104～105
54～56	まつ毛エクステンション	衛生及び保健、カウンセリング、その他注意事項	108～115
		<b>第11章</b>	
57	日本髪の由来と各部の名称	日本髪の歴史	119～121
58	日本髪と調和	日本髪各種の名称、特徴、分類など	122
59	日本髪の装飾品、結髪道具	日本髪に使用する装飾品	123～126
60	日本髪の結髪技術とかつらの手入れ	結髪技術の一例とかつらの手入れ法	127～138

令和6年度シラバス

静岡県美容専門学校美容科

課 目	美容技術理論①・②	単位数	3	授業形態	講義及び実習
指導教員	長尾紀子、黒木ゆきの	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	岡谷裕美、青木紀子	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	大石朋子、中村恵利香	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	堀友加里、若林朱里	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	甲賀雅美、佐野優奈	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
指導教員	川田弘祐、村松あずさ	実務経験等	美容師及び養成施設において担当する課目の業務に従事した経験が通算4年以上		
教科書	「美容技術理論①・②」（公益社団法人 日本理容美容教育センター）				
補助教材	各種プリント、プロジェクターによる画像、ウィッグなどによる実技の展示など				
指導目標	美容技術についての基礎知識を学び、理解を深め、実習につなげていく。				
指導学年	2年	単位数	3	指導時数	90
成績評価	中間・期末テストの得点及び履修態度などを総合して評価する。				

回	指導項目	指導内容	教材のページ
<b>第4章</b>			
1.2	ヘアカットの基礎理論	スライスの種類、パネルと頭皮の角度など	99～102
3	ベーシックなカット技法	ワンレングス、グラデーション、レイヤー、セიმレングス	103～107
4～6	シザーズによるカット技法	プラントカット、ストロークカットなど	108～120
7～9	レザーによるカット技法	テーパーカット、セニング、ポイントイングカットなど	121～128
<b>第5章</b>			
10	パーマネットウエーブの歴史	ヒート、ウォーム、コールドの歴史	131～133
11	パーマネットウエーブの理論	毛の構造、ウエーブが形成される仕組み	134～135
12.13	パーマ剤の分類	2浴式、1浴式、システムタイプなど	136～138
14	パーマ剤に関する注意事項	使用前・使用中の注意事項	138～141
15	パーマネットウエーブ技術	毛髪診断からロットの選定	142～143
16	〃	ロットの選定からワインディング	144～145
17	〃	1剤塗布からスタイリング	146～148
18	縮毛矯正	縮毛矯正の手順	149～150
<b>第6章</b>			
19	ヘアパーティング・シェーピング	コームを使った毛髪に分け取り方と、とかし方	156.157
20.21	ヘアカーリング	カールの各部の名称と、カールを分類する	158～161
22	ベース、ステムの方向と角度	ヘアスタイル別のベースの形と方向性	162～165
23	カールの大きさとピニングの種類	カールの大きさ、カールの種類でスタイル構成をかながえる	166.169
24	ヘアウエーピング	ウエーブの名称	174
25	フィンガーウエーブの基本技術	基本技術を教える	175.176
26.27	カールウエーブ	カールウエーブ、スキップウエーブ、ターンウエーブ	177～183
28	オールウエーブ構成	オールウエーブ構成、ローラーウエーブ	184～186
29	ローラーカーリング	ストランドの中心の角度によるボリュームの変化	187～189
30	〃	毛先の扱い方	190.191

回	指導項目	指導内容	教材のページ
		<b>第6章</b>	
31.32	ブロードドライ	ブラシとドライヤーの持ち方と基礎技術	192～198
33	アイロンセッチング	アイロンの持ち方とスタイリング	199～203
34	バックコーミング	バックコーミングの基本的な技術	204～206
35	ウイッグとヘアピース	素材や手入れ法	212.213
		<b>第7章</b>	
36	ヘアカラーリング概論	ヘアカラーの種類	223.224
37	ヘアカラーのタイプ別特徴	永久染毛剤、半永久染毛剤	225～227
38	染毛のメカニズム	教科者の図で説明	228.229
39	色の基本	色の三原則、色の明度と彩度	230.231
40	毛髪のレベルとアンダートーン	毛髪のレベル、日本人のアンダートーン、ヘアカラーの色選び	232～234
41	パッチテスト	パッチテストのやり方	235.236
42.43	染毛剤使用時の注意事項と道具	化粧品化学と合わせて。道具の名称	237.238
44.45	酸化染毛剤-染毛料の技術手順	塗布の手順などの細かな説明	239～244
		<b>技術理論2 第8章</b>	
46.47	デコルテマッサージ	デコルテマッサージの手順	23～28
48	フェイシャルバック	フェイシャルバックとボディケア技術	29～32
49	ボディマッサージ	背中でのマッサージ	33～36
		<b>第12章</b>	
50	着付の目的と礼装	女子礼装、男子礼装	143～146
51	着物と季節	小物も含めたTPO	147
52	着物のいろいろ	着物の種類	148～151
53	帯	帯の種類	152～153
54	小物	小物の種類と使い方	154.155
55	着物の各部の名称	毛先の扱い方	156
46.57	着物のたたみ方	本たたみ、夜具たたみ	157～159
58～60	着付け技術	留袖、振袖	160～165
61	帯締め、帯揚げの結び方	丸組、平打ち、帯揚げの材質別の使い方	166～169
62	男子礼装羽織・袴着付け	羽織の紐の結び方	169～173
63	女子の袴着付け	補正から袴を着付けるまで	174～176
64	婚礼着付けの際の注意事項	美容師自身の身だしなみなど	176.177
65	和装花嫁・洋装花嫁	花嫁衣裳特有の名称	178～186
66～90	国家試験対策	過去問、アプリを使った筆記試験対策	